

# 第1回エリアミーティング

多摩市企画課・中央大学国際経営学部中村ゼミ共同開催

於 多摩市役所本庁舎

令和2（2020）年10月11日（日）

～ ようこそ ～

本日はご来場いただき誠にありがとうございます。アンケートをお受け取りになられたみなさまを対象に、アンケート集計結果の共有、および「地域の暮らしやすさと雰囲気づくり」について参加者同士で話し合う「エリアミーティング」を実施いたします。

### 【第1回エリアミーティングの概要】

アンケート集計結果の速報値、および地域全体で課題になっている点について回答結果を参考に解説していきます。メインパートではワークショップに入る前に松本講師によるオリジナルレクチャーがあります。ワークショップでは、いざという時のことも含めて、安心して暮らしていくことのできる地域を形成し維持していくために、何がどのように無理なく実施できるか、キーワードの絞り込みなどを丁寧に順序立てて行います。そして、地域の実情や特性に見合った、継続することのできるしくみづくりについて、アンケート結果を再検証しながら、具体的な方法と手段を会場全体が一つになって見つけていくことを、本エリアミーティングでの到達目標と位置づけています。地域の暮らしやすさ、安心・安全な生活について、改めて考えてみてほしいかもしれないと思われるみなさまのための企画です。

# 次第

はじめに

1 アンケート集計結果報告（中村研究室）

2 「私の暮らしの中に見つける安全と快適のアイデア

～地域とつながっていくクリエイティブ防災」

2-1 レクチャー 松本 祐香講師

2-2 ワークショップ テーマ：「いざというときに気がかりなこと」

3 今後の予定について（市役所）

おわりに

# 国際経営学部 中村ゼミ

## 空間経済・厚生経済



<http://drnakam.on.cocan.jp/research/>

## 「地域の暮らしやすさと雰囲気づくり」に関するアンケート調査結果（速報値）

〔調査実施者〕 多摩市企画課・中央大学国際経営学部中村ゼミ

いつまでも住み続けたいと思える地域を形成していくため、また、地域とともに過ごしていくという考え方について、皆様のご協力のもと、多摩市と中央大学の共同研究によって基礎データを収集することを目的に実施しました。

- ・ サンプル数：538（クロス集計分析を除く）
- ・ データのご利用にあたっては、事前に調査実施者より承認を得ていただきますようお願いいたします。

## 東寺方小学区の地番

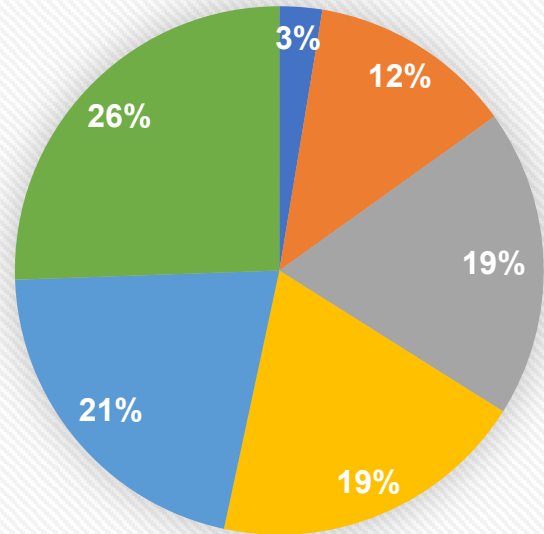
- ・和田 1番地、1686番地の2、1717番地～1800番地
- ・落川 1138番地～1235番地
- ・東寺方 99番地～100番地、490番地～579番地、681番地～691番地、  
702番地～704番地、759番地～875番地
- ・東寺方 一丁目
- ・一ノ宮 一～四丁目
- ・桜ヶ丘 三～四丁目

## アンケート調査について

東寺方小学区にお住いの方を対象として、以下のとおり無作為抽出アンケート調査を行いました。

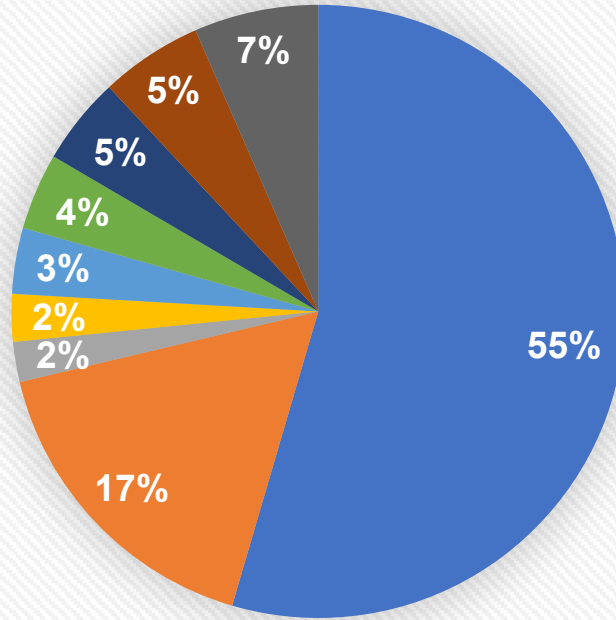
- ・対象者：東寺方小学区にお住いの18～69歳の方の中から無作為抽出された約3,000人
- ・アンケート調査期間：令和2年8月7日～8月28日

## 回答者世代



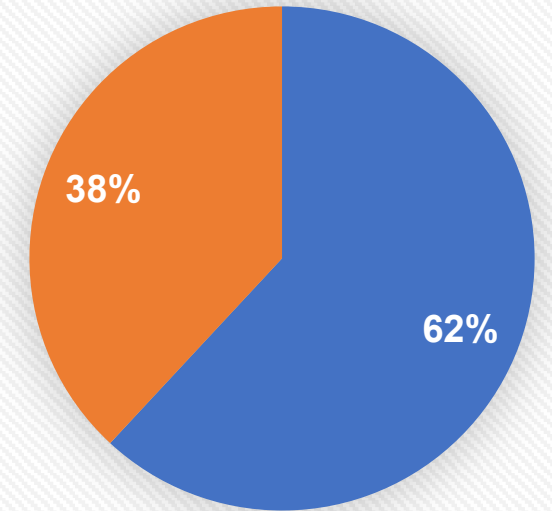
- 10代
- 20代
- 30代
- 40代
- 50代
- 60代

## 就業状況



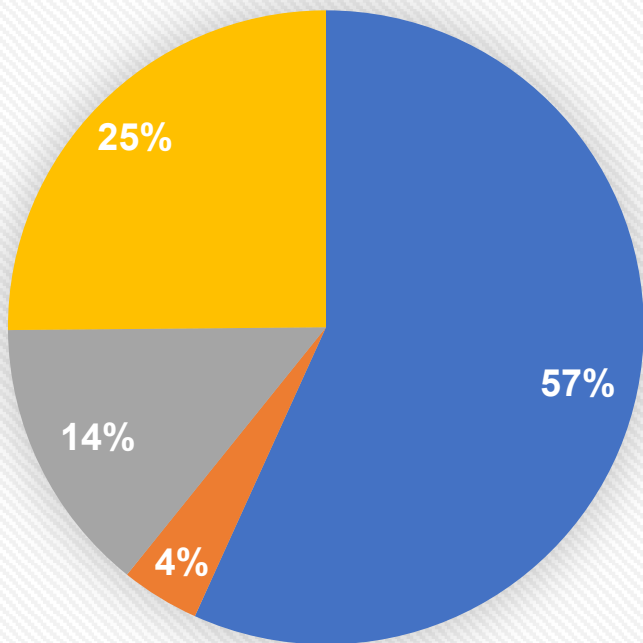
- フルタイム勤務
- パートタイム勤務
- 休職期間で復職予定
- 求職中だが条件に合う適職がない
- 働きたいが家事や育児に専念
- 求職していないができれば就業したい
- 就業の意思はない
- 学生
- 引退した

## 普段の時間について



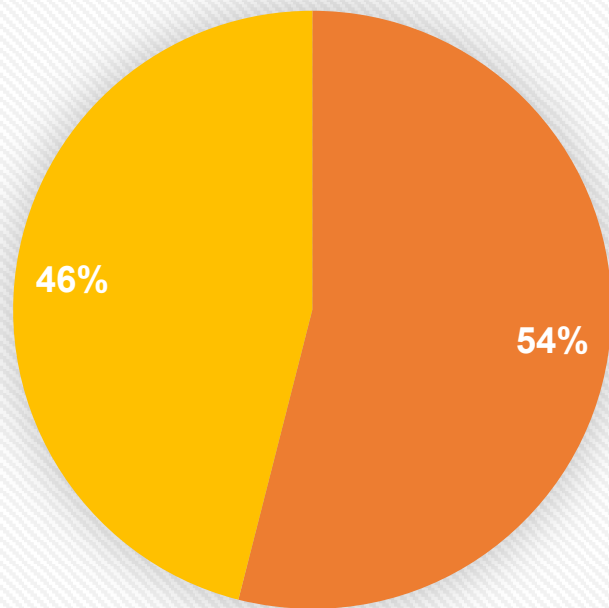
- 多忙で余裕はあまりない
- 自由に活用できる時間がある

## 居住形態



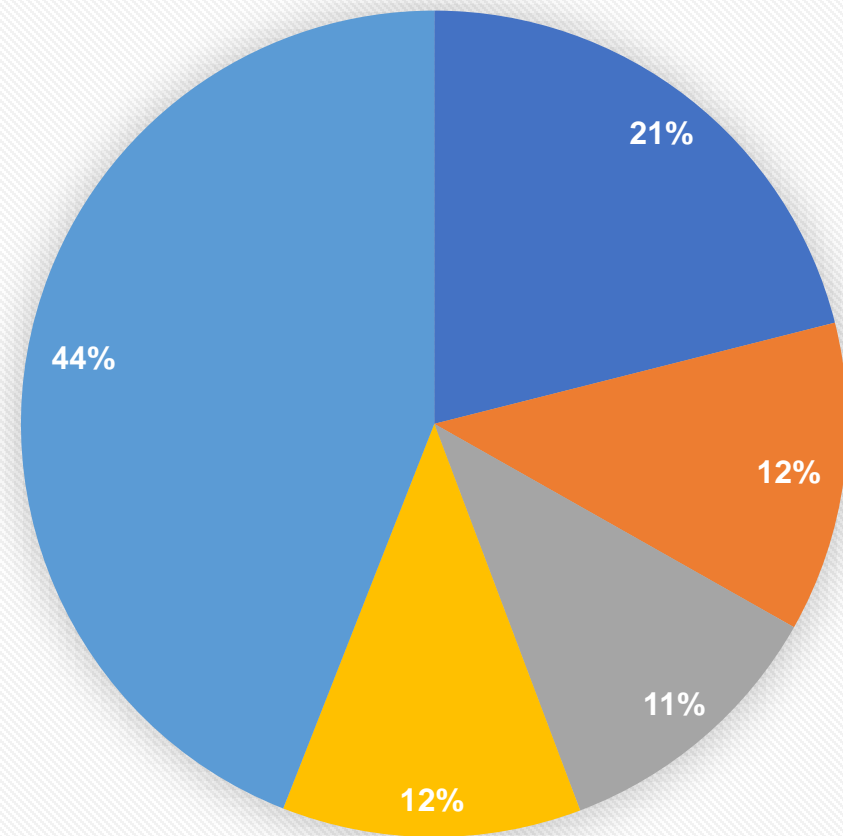
- 戸建て（本人または親族所有）
- 戸建て（賃貸）
- 集合住宅（分譲）
- 集合住宅（賃貸）

## 災害時など、身近に声をかけあえるご近所づきあい



- ある
- ない

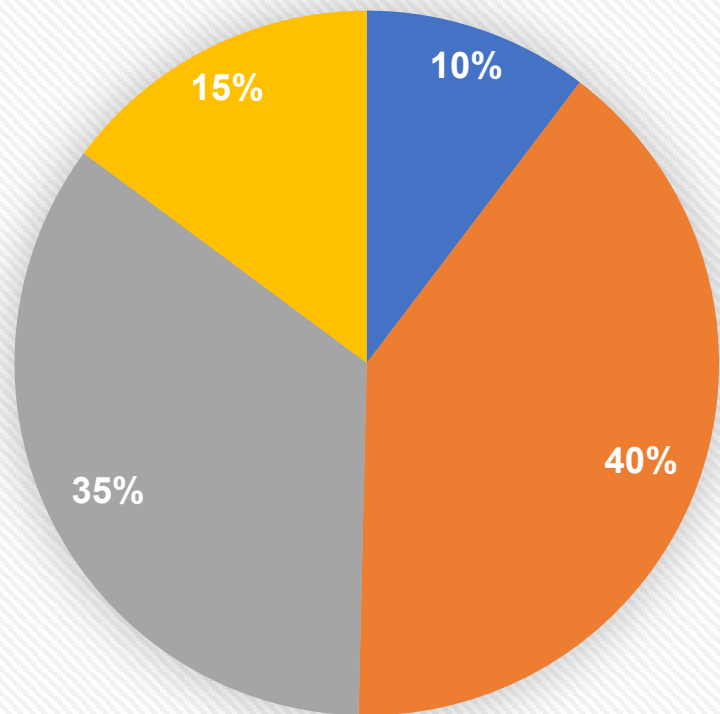
## 家族・親族以外で頼れる人



- ご近所
- 職場など
- ママ友
- 遊び友達
- いない

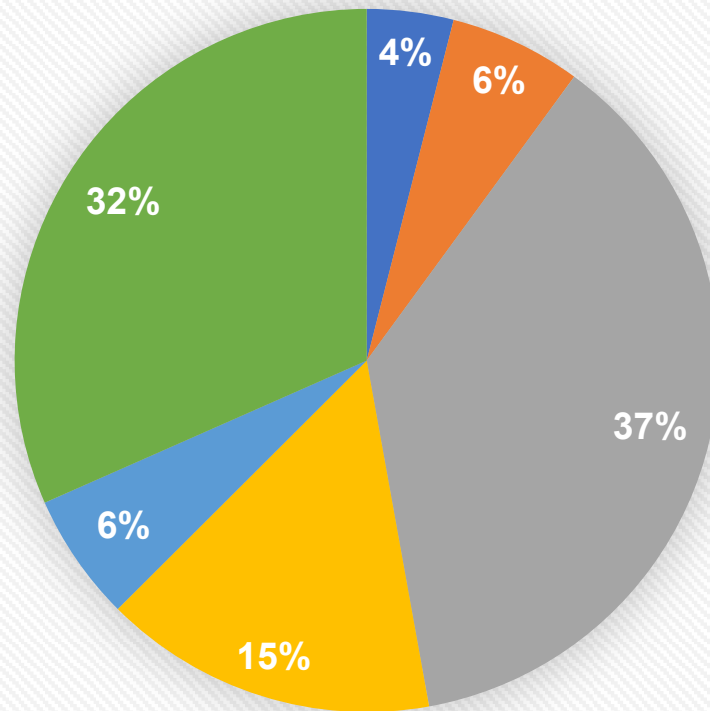


## 地域活動への 関心



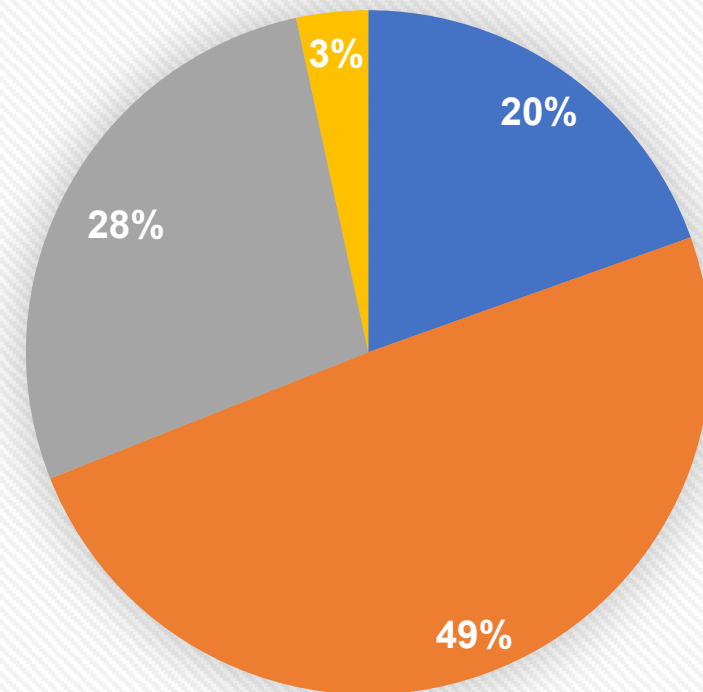
- ある
- 少しある
- どちらでもない
- ない

## 地域活動への参画



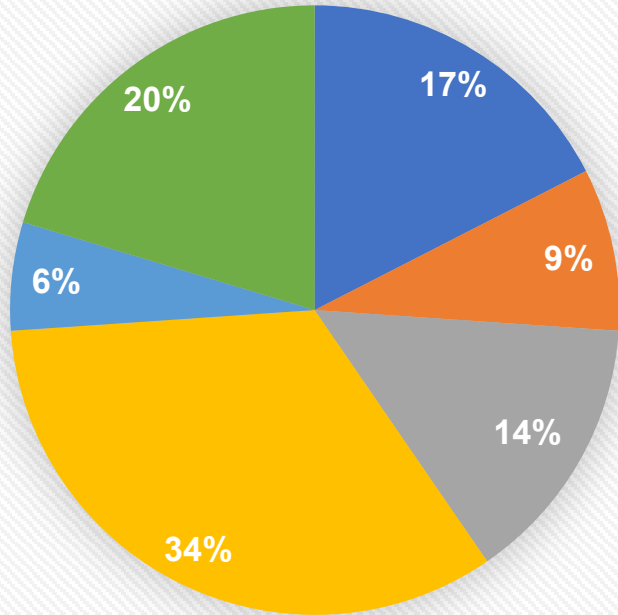
- 率先して参画中
- 頼まれて参画中
- 頼まれたら参画すると思う
- 参画しないと思う
- 参画しない
- 考えたことがない

## 地域活動の必要性



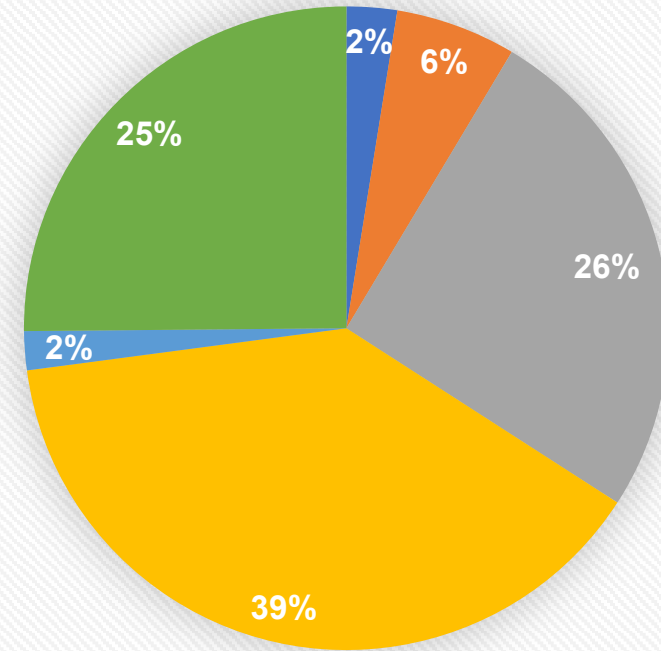
- 必要
- あった方が
- どちらとも言えない
- 必要性を感じない

## 担い手不足 について



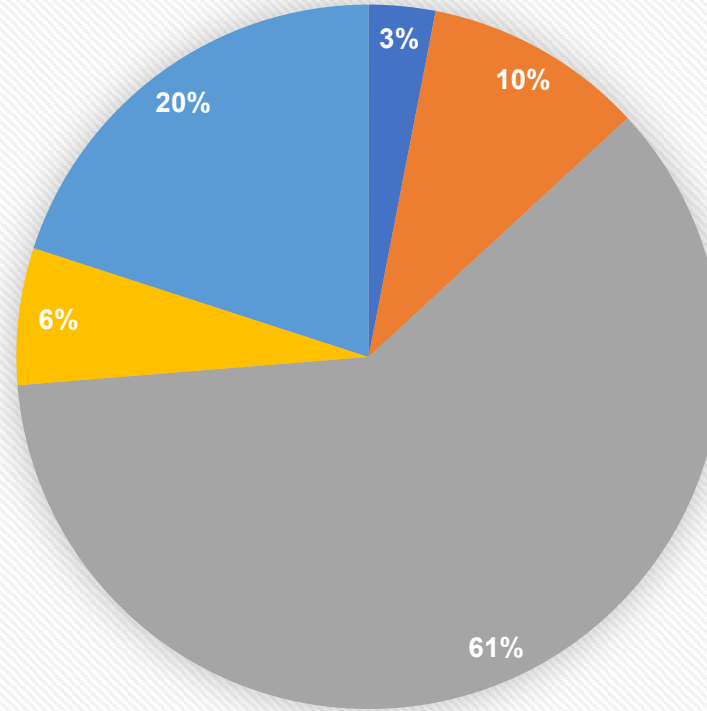
- 活動に伴う対価の確保
- 活動場所までの移動手段の確保
- 活動時間の明確化
- 活動内容の情報発信
- 活動時の子どもの保育場所などの確保
- わからない

## 地域活動が仕事として整備された場合



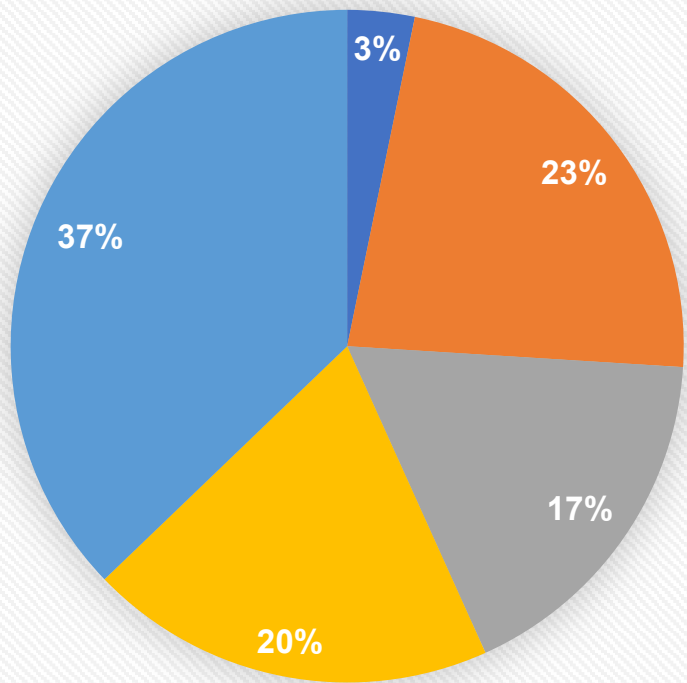
- すぐに働きたい
- 働きたいが本務先の規則で報酬は受け取れない
- 働きたいが時間・余力がない
- 時間やシフトの状況によっては働きたい
- 子どもを預かってもらえるのであれば働きたい
- 興味はない

## 市民・公共公益機関での活動分担について



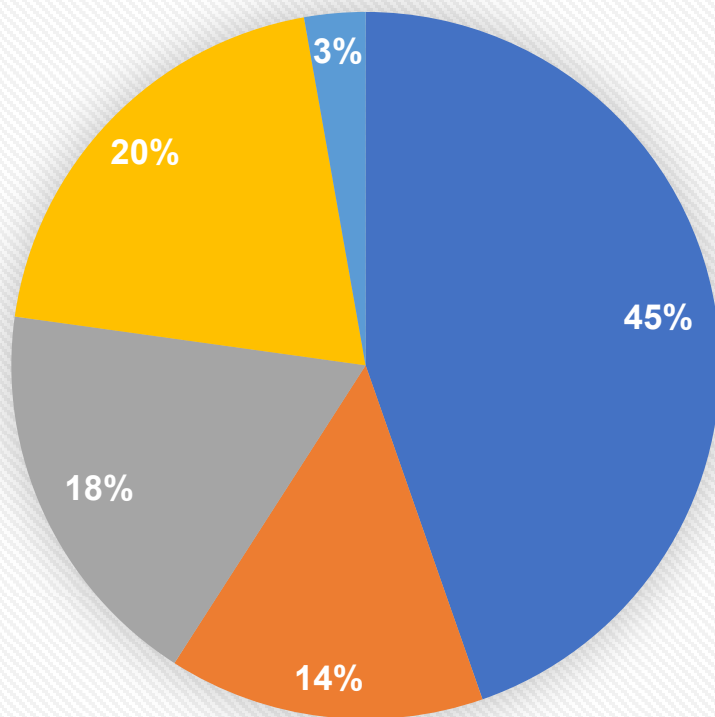
- 現状の役割が望ましい
- 税等の負担が増えても公共・公益機関が中心にやるべき
- 負担が増えない程度に市民と公共・公益機関の連携を強めるべき
- 地域に密着した課題対応は市民が中心になっておこなうべき
- わからない

### 住民同士 でつながる場があれば



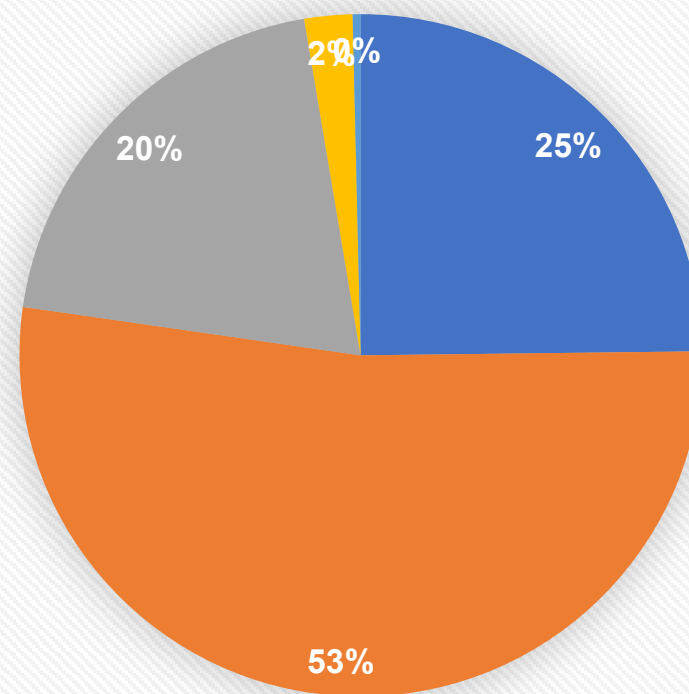
- 参加している
- 参加したい
- 参加できない
- 参加しない
- わからない

### 参加できない・参加しない理由について



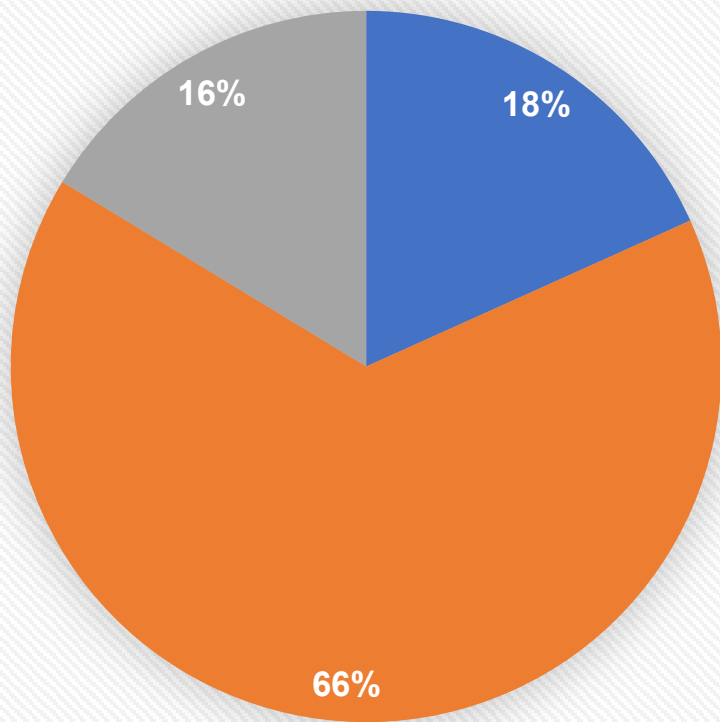
- 時間がない
- 興味がない
- 今後住み続けるかわからない
- 負担が増える
- 既存の団体に参加している

### お住まいの地域での生活満足度



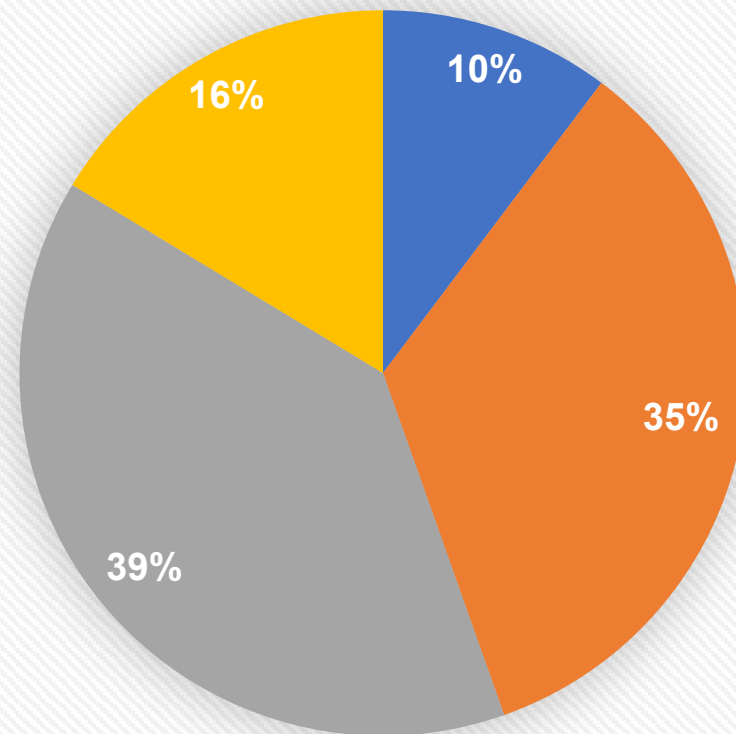
- とても満足
- ある程度満足
- ふつう
- あまり満足していない
- 全く満足していない

### お住まいの地域の一体感



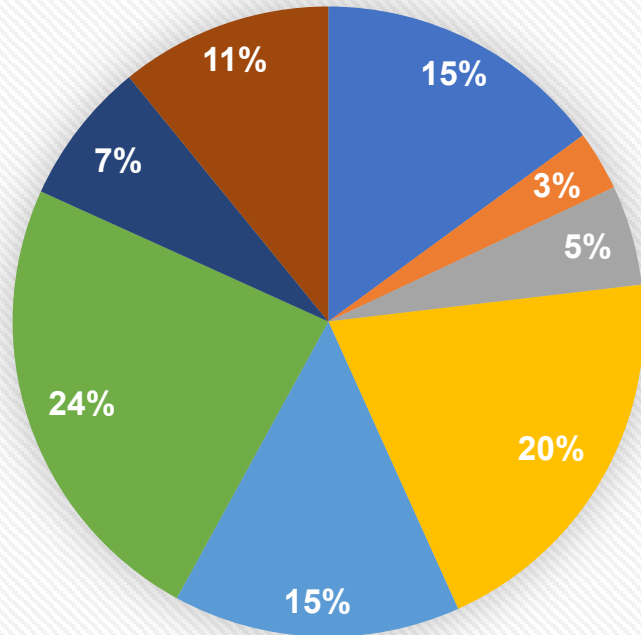
■ ある ■ あまりない ■ 全くない

### ご近所づきあい



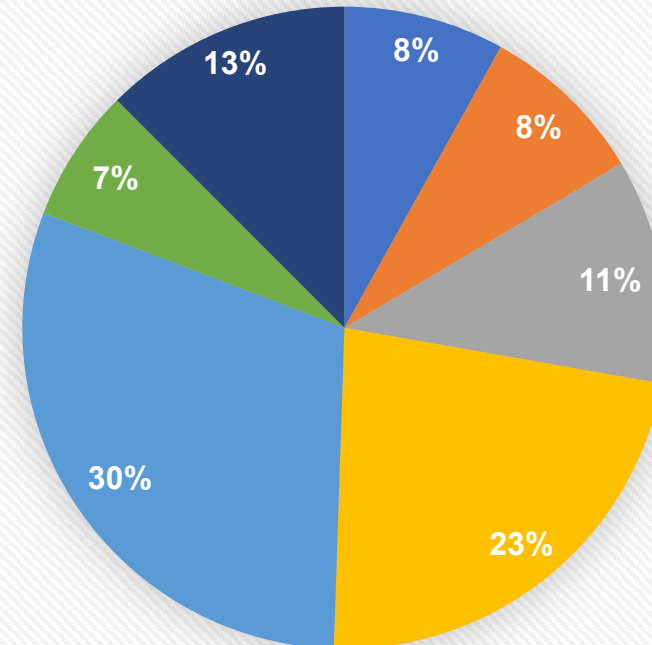
■ ある ■ ときどきある  
■ あまりない ■ 全くない

## お住まいの地域で素晴らしい と思える点（複数選択）



- 都心部へのアクセス
- 学校教育環境
- 知り合いが多い安心感
- 恵まれた自然環境
- 静かさ
- スーパーや薬局へのアクセス利便性
- 混雑のなさ
- 大型店舗への近接性

## お住まいの地域で課題と思 われること（複数選択）



- スーパーや診療機関へのアクセス
- 地域外へのアクセス
- 近所づきあいや一体感
- 今後の地域の変化
- 防災への備え
- 騒音や混雑
- 近隣地域との相互協力や連携

### 3 今後の予定について（市役所）

#### ■令和2年度

11月下旬

第2回エリアミーティング：自治体経営シミュレーションゲーム（SIM）

対話形式で自治体経営を体験いただきます。

12月  
～1月

●わがまち学習講座（文化・生涯学習推進課主催）

～私たちの地域のこれからを考える！『地域カルテ』をつくってみよう～

1月  
～2月

第3回エリアミーティング：データを用いた地域カルテづくり

地域のことを考えるのに必要なデータとは何か、どういう地域ビジョンを立てていくか

### 3 今後の予定について（市役所）

#### ■令和3年度以降

#### エリアミーティングの継続・発展

- 多様な人が集まり地域ビジョンを語り合う場づくり
- 各自ができること・地域で解決できることを  
持ち寄る場づくり

